

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

革新と挑戦と夢。夢に向かってイノベーションを起こし挑戦し続ける創業精神

創業周年

100周年

② 中長期の経営戦略

1. 総合食品グループ化

タンパク質製品・日本食を軸に、おいしさと健康に貢献するスリミ製品を中心に商材拡大し物流・調達機能を強化

2. 開発型企業への転換

マーケティング・商品開発機能を強化し、新たなおいしさ創造と既存事業にとらわれない新事業開拓を推進

3. グローバルカンパニー化

日本食の横展開と商社機能で海外マーケティングを強化し、地域ごとのおいしさに対応した製品展開を推進

4. 国内食品事業強化

カニカマ・竹輪の重点強化、健康志向対応商品拡充、SNS活用、業務用チャネル拡大で着実成長を図る

③ 対処すべき課題

① 収益力強化

- ・スリミ製品シェアNo.1の強みを活かした既存市場でのシェア拡大
- ・生産設備刷新による能力向上と製造原価低減

② 原材料調達と競争優位性

- ・魚の需要拡大や漁獲資源保護による価格変動への対応
- ・新規原材料開発と製造技術革新で中長期視点での経営体質構築
- ・2024年4月に調達機能統合によるスケールメリット追求

③ 新規事業と研究開発

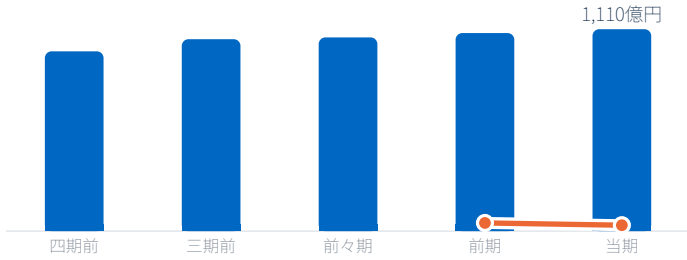
- ・食関連分野でタンパク加工技術・物流ネットワークを活用し事業ドメイン拡大
- ・ロングライフ商品やレトルト等温度帯多様化に対応

面接で使えるポイント

- ・2038年に総合食品グループ・開発型企業・グローバルカンパニーの3つの目指す姿を実現予定
- ・スリミ製品のシェアNo.1を活かし、北米・中国・東南アジアでカニカマを重点的に展開中
- ・タンパク質製品と日本食を軸に、健康志向と簡便性で新たな商品価値創造を追求

証券コード 2933

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,110億円営業利益率
2.9%財務健康度
32点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 40.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
535万円

食料品内 96位/120社

平均年齢
40.3歳

食料品内 80位/121社

平均勤続
16.6年

食料品内 38位/121社

女性管理職
5.3%

食料品内 88位/106社

男性育休
62.5%

食料品内 71位/92社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

